

301 ヴェルディとプッチーニ ～名作オペラを深掘りする～				
【定員】200名		【受講料】2年会員 6,870円 1年会員 7,585円 聴講生 9,730円		
連携（昭和音大）		【時間】毎回 10時30分～12時00分（計6回）		
概要	ヴェルディとプッチーニの作品から二作ずつ、一般的な知名度はさておき、二人の巨匠の個性が色濃く現れた4つのオペラをとりあげます。各作品の本質を深掘りして、その魅力をお伝えします。新国立劇場等の生の公演を観劇する予習としても役立つでしょう。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/3(火)	昭和音楽大学 南校舎 ユリホール	ヴェルディ《マクベス》 シェイクスピアのドラマ	昭和音楽大学客員教授（オペラ史） 小畑恒夫
2	10/17(火)		ヴェルディ《シモン・ボッカネグラ》 為政者の苦悩	昭和音楽大学准教授（イタリア語、演劇史） 森田 学
3	11/7(火)		プッチーニ《蝶々夫人》 プッチーニの女性観	昭和音楽大学客員教授（オペラ史） 小畑恒夫
4	12/5(火)		演出家による深掘り 作品のテーマをどう表現するか。	昭和音楽大学講師（演出） 栗国 淳
5	12/19(火)		プッチーニ《修道女アンジェリカ》 プッチーニの宗教観	昭和音楽大学客員教授（オペラ史） 小畑恒夫
6	1/23(火)		歌手による深掘り 歌唱と演技で何を表現するか。	昭和音楽大学短期大学部准教授（声楽） 廣田 美穂
連絡事項	* 昭和音楽大学オペラ公演2023《愛の妙薬》（10月開催）のご優待があります。受講決定通知に「昭和音楽大学オペラ公演2023《愛の妙薬》優待のご案内」を同封します。			